

# JAしまねびより 10

2018

October Vol.31

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 ブドウ」 隠岐どうぜん地区本部

来月の  
外勤日は 11月17日(土)



隠岐神社 (海士町)





島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
直撃・生産者インタビュー！

## 【海士町 ブドウ】

10月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町でブドウ栽培に取り組む、株式会社海士楽（あまらく）の山藤隆康さんにお話をお伺いしてきました。



お話を伺った、山藤隆康さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

### ブドウ栽培をはじめたきっかけを教えてください。

私は大阪府羽曳野市から農業をしに来ています。羽曳野市はデラウエアの大規模な産地だったので、周囲にはブドウ畑がたくさんありました。ワインが大好きだったこともあり、ブドウがどのような育ち、実が房っていくのか、大阪在住時に趣味としてブドウを栽培し鑑賞していました。海士町に2009年に最初のブドウを定植した後、生業（なりわい）として本格的にブドウの生産に取り組み、生食用の販売をはじめました。それと同時に、いつか自分のブドウでワインを作ってみたくてという夢を実現したくなりました。

### ブドウの品種は何ですか？

海士町では自家用に育てている方はいますが、農家として販売まで行っている方はいませんでした。そこで特定の品種ではなく、色々なブドウを味わってもらおうと考えま



様々な品種のぶどうを時期を変えて出荷。様々な味を楽しめるのも◎。(ブラックビート、珍しい!)

した。当初は約30種類のブドウを植えていました。土地に全く合わないもの、土地には馴染むけれどたくさん実が付かないものなど多種多様であり、品種を変えながら島の環境に合うブドウを探っていました。現在は約20品種を植えています。今では台木に特定の品種を接ぎ木して、苗木作りもできるようになりました。シャインマスカットや巨



峰、紅富士、マスカットベリー、ブラックビート、バッファローなど、計60アールのほ場に定植しています。

### 栽培について大変なこと などありますか？

栽培はハウスではなく露地で  
行なっています。四方が海に  
囲まれた海士町では、5月の  
芽立ちの時期に強い風が吹く  
ことがあります。強風で芽が  
飛んでしまわないよう防風  
対策には特に注意しています。  
今年で70歳になりますが、  
木の根元を中心に行う雑草の  
刈払いは体力を要します。ま  
た、実がなるとカラスが食べ  
に来ることがあります。日頃  
からこまめに巡回し直接威嚇



ブドウの話をする時の優しく、楽しそうな山藤さんの表情がとても印象的でした。

するなどして自分の存在を覚えさせ、カラスが近づかないようにしています。露地栽培なので、実が付いて摘粒した後は袋をかけるなど一定の作業が必要ですが、ハウスよりも甘さの乗り、色の濃さなど良い印象があります。JAや産直市に出荷しています。島でブドウが楽しまれていることを大変嬉しく思います。苦労して育てたブドウに花が咲き、その匂いを嗅いだ時には、作っている喜びが込み上げてきます。

### ワイン用の品種も栽培している と聞きましたが？

5年前頃からピノ・ノワールやカベルネ・ソーヴィニオン、リースリング等欧州系品

種を植えてきました。また、島根県が開発した生食用ブドウ品種の出雲クイーンも栽培しています。渋みや酸味が少ないですが甘みは強く、独特の香りがします。神紅（しんく）は、まだ苗が一般の農家の手に入りませんが、ぜひ栽培したい品種です。シャインマスカット系の出荷基準18度を上回る20度以上の糖度でマスカット系の強い香りがあります。どちらも今後の島根を代表する品種と確信しているため、他県にはない島根のオリジナル品種でワインを作りたいと考えています。ブドウの木は一般的に3年で25%の実がなり、5年で成木になります。今年、最初に植えた木に実がようやく付きました。

### 今後の展望や抱負を聞かせてください。

町やJAさんの全面的な協力により、長年の夢であったワインの醸造に取り組める段階にきています。町が「海士ワイン特区」に認定されたことで、小さな醸造所を整備する予定となっており、来年度に醸造をはじめたいと考えています。まずは島根の新しいオ



取材班も畑で摘みたてのブドウをよばれました。濃厚な甘さ、それでいて爽やか!びっくりでした。

リジナル品種でワイン第1号を作りたいです。島の生活ではこれまで、ブドウのイメージが無かったと思います。今では産直市のほか給食センターに出荷し子供達に食べてもらっています。島で美味しいブドウやワインが身近になることを願っています。加えて私のノウハウを惜しみなく伝えていき、ブドウ作りの仲間をどんどん増やしていきたいです。



島でのブドウ生産に始まりワイナリーへと。山藤さんのブドウへの探究心は尽きません。

## ブドウ 一口メモ

「海士ワイン特区」は平成29年度に国が認定。酒税法ではワインを製造・販売できるのは、年6kl以上作らなければならないが、特区の認定により2klに緩和される。これにより比較的小規模でもワインの製造を行うことができる。海士町の基幹産業は畜産業を含む農業と水産業だが、特産品は水産物がメインで農産物は極めて少ない。高齢化や後継者不足による遊休農地の拡大を防ぐため、ブドウを使った新規就農者の確保、新たな特産品による地域振興の拡大にチャレンジしている。



# チャレンジ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## JAしまね畜産事業の新たな取り組み

JAしまね農業戦略として取り組んでいる、畜産総合センター（キャトルステーション・繁殖センター機能による農家支援と担い手育成・研修機能等）は、まず、やすぎ地区本部、雲南地区本部で開設しました。平成30年度には石見銀山地区本部、島根おち地区本部の和牛繁殖事業振興を目的に、母牛・子牛預り牛舎の整備を行い「県央地区畜産総合センター」を開設しました。隠岐地区においても4市場のうち2市場の移転整備を行い、各関係機関のご協力のもと、平成30年7月に新施設で家畜市場を開設しました。



県央地区畜産総合センター

### ①繁殖母牛預り牛舎の整備

妊娠中の母牛の預かりを基本とし、農繁期や冬期間の預かり（集落放牧等）、不受胎牛の預かり、高齢飼養農家からの預かりによる飼育管理支援を行なっています。

定期的に妊娠牛を預ける事により、牛舎の増築等のための土地・資金等を心配することなく余剰の労力を増頭につなげることや、入院等により飼養しにくい環境下でも、繁殖雌牛をセンターへ預けることにより、継続飼養や後継者への経営移譲が行いやすい環境を生み出します。

### ②和牛子牛預り牛舎の新設

子牛を預けることより、農家の牛舎空スペースの利用や余剰労力で母牛の増頭を勧め、管内生産頭数の拡大及び生産者の所得増大に寄与します。

### ③家畜市場の移転整備

隠岐の島町の西郷家畜市場と西ノ島町の浦郷家畜市場の移転整備について、隠岐の島町や西ノ島町及び県隠岐支庁のご支援により、平成30年6月に完成しました。

隠岐地区全体の和牛繁殖事業の更なる発展に寄与できるよう家畜市場機能と畜産振興機能が発揮できる施設として運営していきます。



隠岐の島町の西郷家畜市場



西ノ島町の浦郷家畜市場





# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 常松種苗株式会社

代表取締役 常松 信光

斐川町の常松種苗株式会社は、平成23年7月に法人設立をしました。もともと両親が野菜苗やたまねぎの専業農家でしたが、高齢となってきたため、町内の会社を退職し、家業を継ぐことにしました。繁忙期には臨時雇用にて対応していましたが、期間雇用では労働力の確保が不安定のため、周年雇用をするため法人化に踏み切りました。



現在、野菜苗ハウス8棟、たまねぎ3.8ヘクタールを経営していますが、今後は農地中間管理事業を活用し、農地の集積・集約化をすすめ、たまねぎの面積を拡大する予定です。

これまで、JA農業振興支援事業や県・出雲市の補助事業を活用し、たまねぎの播種から収穫・選別までの機械導入を行い、作業の約9割が機械化体系で出来るようになりました。今後は、収穫期間をより短縮し、品質の良いたまねぎができるようさらに機械化をすすめていく計画をしていますので、JA農業振興支援事業（園芸推進5品目の拡大支援）の継続的な支援をお願いいたします。



斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

## 斐川地区本部長より 激励の言葉

玉葱産地復興をめざし、機械化や栽培技術の改善により、コスト削減に努力され、精力的に面積拡大を図っておられます。地域のトップリーダーとして、今後の活躍を期待いたします。

## 理事会情報（8月22日開催）

### 協議事項

- ① 平成31年度島根県農業政策および予算に関する要望書について
  - ② 平成30年産共同計算対象米穀の概算金支出対応について
  - ③ 平成30年産島根米の諸区分ならびに諸格差単価の設定について
  - ④ 平成30年産島根米の仮単価の設定について
  - ⑤ 平成30年産飼料用米の概算金単価の設定について
  - ⑥ 平成30年産備蓄米の概算金単価の設定について
  - ⑦ 葬祭会館利用料の変更および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
  - ⑧ 組合と理事との取引（契約）の承認について
  - ⑨ 購買未収金遅延料の減免について
  - ⑩ 不良債権の処理に関する方針の一部改正について
- （紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）





## 雲南

### 奥出雲町で品評会 質の高いブドウ集まる

奥出雲町ぶどう生産者組合は9月7日、島根県奥出雲町のJALまね雲南地区本部野菜予冷所で品評会を行いました。県や町、JAが集まり出品された巨峰やピオーネ、シャインマスカットを審査しました。

粒の色や大きさ、食味などの項目で評価し、各部の最優秀者は来年2月、同組合の定期総会で表彰されます。JAの田中職員は「今年は予想以上に糖度があがっており、20度近いブドウが多く出品された。ぜひ味わってみてほしい」と話します。



近隣の直売所「よこただん市場」「玉峰山荘特産市」「仁多特産市」などのほか、阪急オアシスに出荷しており、シャインマスカットは10月中旬ごろまで店頭に並び予定です。

#### 結果

有核巨峰の部：梅木 幸美  
無核ピオーネの部：糸原 詩郎  
シャインマスカットの部：藤原 章

## 隠岐

### 地域住民による活気ある 地域づくりを紹介

隠岐の島町飯田地区にて、地域に居住する高齢者を中心に活気ある地域づくり、絆づくりの一環として河川敷を緑化して地区民の憩いの場を作ろうと、芝桜の苗の定植が行われました。この活動は芝桜の苗づくりから始まり、地元にある河川敷に防草シートを張った上で芝桜の苗約2,000本を定植しました。来年の春には花を咲かせ、地域住民の賑やかな声が聞こえて来ることでしょう。この活動支援として、JALまねの地域貢献活動・地域活性化支援事業を利用し助成をさせて頂きました。



## くにびき

### 8月31日は野菜の日！ 宍道支店でトラック市開催！

JALまね宍道支店と産直出荷者協議会宍道支部は、地産地消を促進するため、8月31日同支店の駐車場で、軽トラックの荷台を使って販売する「トラック市」を開催しました。

トラック市は、来店者が多い年金感謝デーにあわせて地元農産物の消費とPRIに繋げてもらおうと毎回開催。今年は8(や)3(さ)1(い)の語呂あわせから野菜の日に制定されている、8月31日に開催しました。

当日は、同支部の会員8名がトマト、ナス、オクラなど旬の野菜や農産加工品を持ち寄り、軽トラックの荷台や長机に陳列。朝9時の開始とともに、駐車場は多くの人で賑いました。来場者は会員から、旬の農産物のおいしさや調理方法を聞きながら買い物を楽しみました。



同支部の勝部健さん(72)は「定期的に葉物野菜が少なかったが、夏野菜を中心に良いものが並んだ。8月31日の開催は初めてだったが、たくさんの方が来てくれてよかった」と笑顔で語りました。



## やすぎ

### 二十世紀梨品評会開催

やすぎ梨生産部会は9月4日、やすぎ生産センターで「二十世紀梨」の品評会を開催しました。「二十世紀梨」の品質向上をはかり、市場における安来産「二十世紀梨」の名声を高めることを目的に毎年開催されています。審査の結果、生産者が出品した15点の中から、最優秀賞の安来市長賞に島田毅さんの梨が選ばれました。

品評会は果形や玉ぞろい、病虫害や傷害の有無などの外観を比較する一次審査と、大きさや硬度、糖度などを測り付点する二次審査で構成され、県や市の関係者らが審査に臨みました。今年の夏は雨が少なく猛暑が続きましたが、生産者の日々の努力により、糖度が最高12.7度の梨も出品されるなど全体的に非常に甘く、大玉でなめらかな肉質に仕上がりました。受賞結果は次の通りです。



最優秀賞 島田 毅  
優秀賞 島田 和幸  
優秀賞 岩崎 幸男  
優秀賞 永田 幹夫  
優良賞 金山 浩美



## 中学生がJAで職場体験

9月12日から3日間、出雲市立斐川西中学校3年生が取り組む「職場体験学習」の一環で、グリーンセンターとデイサービスセンターつつじ園で生徒たちによる体験実習が行われました。自ら体験することで職業観や勤労観を育て、自己の可能性や適性について理解を深めるために毎年行われています。各職場で様々な仕事を体験し、人との接し方やマナーを学んだ皆さんは、「最初は緊張していたけど、少しずつでもコミュニケーションをとっていくと自然に笑顔で話しができるようになった」「普段は机に座っている時間が多く、一日中立って働くのはとても大変なこと」と振り返り、担当課の職員は「3日間、生徒たちは一所懸命働いてくれた。今回体験したことをこれからの生活の中で生かして欲しい」と期待を込めました。



利用者と一緒にゲームを楽しむ様子



包んだ花束に値札を貼る様子

## 帝祭り開催

西ノ島町別府で9月8日、後醍醐天皇を偲んで2年毎にとりおこなわれる秋祭り「帝祭り」が開催されました。

当日は朝からの小雨模様で、毎回行われる黒木御所周辺を時代衣装をまとうて行列する最大イベント「御所車行列」は、残念ながら場所を室内に移し行われましたが、後醍醐天皇サミットと銘打った講演会・餅まき・島前高校生徒の飛入りダンスや各種団体による出店があり、催しを盛り上げようとの熱気に溢れていました。当地区本部も出店し、島根和牛肉・産直寿司・地元産のブドウと梨・JA農産加工場の赤飯などを取りそろえ販売を行いました。沢山の人が訪れ、あっという間に完売するものもありました。

祭りの締めくくりには、1,200発の花火が別府湾の台船から打ち上げられ、天皇御在所の黒木御所を明るく照らし出しました。



## つぼみくらぶが野菜収穫体験

JAしまね石見銀山女性部のフレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が、野菜収穫体験を行いました。

12名の会員が参加し、大田市三瓶町にある同部会員の廣本恵里子さんの畑で、ポップとうもろこしや枝豆、なす、かぼちゃを収穫しました。

会員は、「新鮮な野菜が収穫できてよかった。家で食べるのが楽しみ」と語りました。

「つぼみくらぶ」は、子育て世代の女性たちが、自分たちに関心のある事柄を中心に活動内容を組み立て、月1回のペースでJAに集まっています。子供連れの部員も多く、みんなでお世話をしながらか楽しく活動しています。



野菜の収穫体験を楽しんだつぼみくらぶ部員

## 教育文化セミナー開催 女性部員、JA役職員らが参加

JAしまね出雲地区本部は9月6日、同地区本部で教育文化セミナーを開きました。女性部員、JA役職員ら約80人が参加。JA自己改革の仕上げの年を迎え、改めて教育文化活動の重要性を確認しました。

セミナーでは、家の光協会の関口聡常務が農協改革の動きについて情勢を報告し、JA・農業・自己改革についての理解促進のため、家の光記事の活用を呼びかけました。

また、日本農業新聞の細谷章論説委員が農政の行方とJA自己改革について講演。農政改革の先に想定される農業、JAへの影響を話し、今後産地が生き残っていくために必要な技術、労働力などについて説明するとともに、自己改革の重要性を訴えました。

細谷論説委員は「自己改革は、やっているということを見えていただく必要がある。日本農業新聞を活用し、情報交換をしていただきたい」と話しました。



講演をする細谷論説委員



## 西いわみ

### 榊生産組合設立30周年を祝う

鹿足郡津和野町商人地域を中心に、日本古来の神事等で使用するサカキを生産、出荷する商人榊生産組合（組合長田中幸一）は、8月25日に30周年を祝う記念大会を同町枕瀬の集会施設プラサ枕瀬で開きました。

関係機関や生産者、市場関係者ら約60名が出席した大会では、来賓の下森博之町長が「人口減少の中で中山間地域の活性化が課題となっている中、集落一体で知恵を出し合い取り組んでこられたことが先進事例となる。大変ありがたい」と祝辞を述べたほか、JAしまね竹下正幸組合長が「組合がこの先40年、50年と続き、未永く消費者に商人榊ブランドを届けられる事を期待する」と述べ30周年を祝いました。

商人榊生産組合は、新規就農者を含む生産者30名が約10ヘクタールの榊園から、県内市場を中心に広島市場や産直市などに出荷しています。

田中組合長は「今年度も新規の若い組合員が増える。まだまだ伸びしろはあると実感している」と意気込みを語りました。



## 本店

### Bリーグアーリーカップ西日本 JAブース大盛況！

9月8日に松江市総合体育館で開催されたバスケットボール「Bリーグアーリーカップ西日本大会」へブースを出店し、島根県産のシャインマスカットと二十世紀梨を販売しました。

中国・四国・九州から6チームが出場する本大会には、県外からもたくさんのブースター（Bリーグにおけるファンの呼称）が来場されるとあって、当JAもはりきって島根の旬の味覚を取り揃えました。特に、シャインマスカットを小分けにした「シャインマスカットカップ」は、試合を観戦しながら摘まめることから大好評！そのおいしさや手軽さが口コミで拡がり、中には観戦中に1房食べきってしまったブースターも。会場では試食も行い、島根県の旬の味覚を県内外へPR！九州からお越しのブースターさんから「島根で梨やマスカットを作っていることを初めて知った。とてもおいしい」とのコメントをいただくなど、皆様に喜んでいただきました。



## 島根おおち

### 山口市へ日帰り旅行

JAしまね島根おおち地区本部では9月20日、山口県山口市の山口きらら博記念公園で開催されている「山口ゆめ花博」と国宝五重塔のある「瑠璃光寺」への日帰り旅行を開催しました。

当日はあいにくの空模様となりましたが、午前中は「山口ゆめ花博」を見学しました。近隣で開催されていることもあり、行ってみたいと思っていたがなかなか行く機会がなく、今回の旅行はちょうどよかったとの声もあり、園内は色とりどりの花々にあふれ、心癒される空間でした。昼食の後は、国宝五重塔のある瑠璃光寺に向かい、庭園と五重塔のある景色に花博とは違った楽しみ方をすることができました。

11月13、14日には年金友の会「寿ロード」を計画しており、今年は博多で歌舞伎の鑑賞を楽しんでいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



## いわみ中央

### バケツでお米作り ～園児が稲刈り体験～

JAしまねいわみ中央地区本部は、9月7日に社会福祉法人日本聖公会浜田福祉聖バルナバ保育園で、バケツ稲の稲刈りを行いました。年長児18名は、5月の田植えから大切に育ててきた稲を、営農部佐々木清繁次長の指導のもと丁寧に刈り取っていきました。この苗は、春に佐々木次長の指導で植え付け作業を行ったもので、園児らが大切に管理してきたものです。

天野明美園長は「当園は、お米一粒の大切さを子供たちに教えている。このお米作りの体験をとおして、食の大切さを養っていきたい」と話されました。

収穫した稲は、園で10日ほど「はで干し」した後、精米され、園児らが作った梅干しを使っておにぎりを作る予定です。





タテのカギ

- ① 武士が腰に差す物
- ③ パリやベルリン、バンコク、北京など
- ⑥ 8は2の4——です
- ⑦ 英語ではゼブラ。草食動物です
- ⑧ 月が出ていなくて真っ暗です
- ⑩ タンスなどに加工する軽い木材
- ⑫ 家族やごく近い人のこと
- ⑭ 遠くて近きは男女の——
- ⑯ モミジとも呼ばれる木
- ⑰ 10月は神無月、11月は——
- ⑱ ネタやシャリなどから作ります
- ⑳ このぶんしょうにはつかわれていません
- ㉑ ヒトコブ——やフタコブ——は砂漠で使われる動物

ヨコのカギ

- ① アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- ② そろそろスタッドレス——に交換しようかな
- ③ まるで取り付く——もない様子だったよ
- ④ ——栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- ⑤ 鳥籠の中に取り付ける棒
- ⑦ 火事に備えて設置する物
- ⑨ 音はこれで聞き取ります
- ⑪ 落語を客に聞かせる職業
- ⑬ 頭をひねって絞り出します
- ⑮ 徳川将軍家は三つ葉葵（あおい）
- ⑰ 机のこと。ライティング——
- ⑲ 道が十字に交差している所
- ㉒ 漢字では羊の歯と書く植物

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		11	14	18	22
2		8		15		
		9	12		19	
	7			16		
3			13			23
4		10		17	20	
5					21	

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係  
平成30年11月5日（月）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆  
「クリヒロイ」

キ	リ	ギ	リス	ホ
シ	シ	ヨ	キ	ソク
ユ		ウ	シ	ナシ
	ヤ	ジ	ロ	バエ
ア	マ	ミ	ト	バ
ヒ	ト	ミ	ナ	ルト
	ウ	ウ	ム	イン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ  
健康散歩  
JA島根厚生連

インフルエンザ対策

インフルエンザと診断されたら、処方された抗インフルエンザウイルス薬の服用と共に、脱水症状を防ぐ為の水分補給と、十分な栄養をとってください。  
一般的には、熱が下がってもインフルエンザの発症から5日間程度は、鼻やのどからウイルスを排出するとされていることから、他の人への感染を防ぐ為に接触は控える必要があります。ただし、職場や学校などへの復帰については、それぞれ規定が異なりますので、ご確認ください。皆さん、インフルエンザにご注意を!!

- 正しい手洗い方法
1. 時計や指輪を外し、流水で軽く洗う。せっけんをよく泡立てて、手のひら、指の腹側をこするように洗う。
  2. 手の甲、指の背側をこするように洗う。
  3. 指と指の間、指の付け根を洗う。
  4. 親指と親指の付け根を反対側の手で握り、ぐるぐると回すように洗う。（両方）
  5. 手の平に反対側の指先を爪を立てるようにして洗う。（両方）
  6. 手首を反対側の手でつかんでぐるぐると回すように洗う。（両方）
  7. 流水でせっけんをきれいに洗い流し、清潔なタオルやペーパーで水分をしっかりと拭き取る。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年大流行したり、命に関わる合併症を引き起こしたりするおそれがあります。インフルエンザの流行は、毎年11月頃から始まり、1月〜2月にかけてピークを迎え、3月頃迄続きます。ですから、今から十分な注意が必要で、感染を防いだり、重症化をさせない為にしっかりとした対策が大切です。  
インフルエンザにかかりにくくする為には、インフルエンザワクチンを接種することが重要です。上記のように1月〜2月にかけての流行が多いことから、11月〜遅くとも12月中旬迄には接種することが望ましいと考えられています。  
インフルエンザの感染対策は、飛沫感染対策として、咳エチケット、マスクの着用、うがい、人混みを避けることなどが大切です。また、接触感染対策としては、流水とせっけんによる手洗いの徹底が重要です。正しい方法で手洗いを行うことで、手に付いたウイルスを洗い流すことができ、予防効果が高くなります。



10月



安全・安心届けます  
出雲で採れるうまいもん

# 「西浜いも(さつまいも)」



湖陵町かんしょ生産組合  
組合長 森山 真治さん

## 生産者インタビュー

今月は湖陵町で「西浜いも」を90アール(紅あずま30アール、ベにはるか60アール)で栽培する湖陵町かんしょ生産組合の森山真治さんにお話を伺いました。森山さんは、昭和の終わりがらからさつまいもを栽培しておられます。

「西浜いも」について教えてください。

「西浜いも」は湖陵町の西浜地区が名前の由来で、「紅あずま」と「ベにはるか」の2品種があります。きめ細かい砂丘で栽培されるため芋の肌つやも良く、日本海からの潮風を受けてミネラルを豊富に含んださつまいもになります。

また、生産組合としてバイオ苗の普及も進めており、私のところでは約8割をバイオ苗で栽培しています。生産組合全体でも同じような割合です。選抜した良質なさつまいもから、病気がない苗を育成するもので、病気が少なく、均質なさつまいもができます。

栽培のサイクルを教えてください。

さつまいもの栽培はほぼ1年を通して仕事があります。

す。2月半ばにはバイオ苗の準備が始まります。加温し、温度管理に気をつけながら育苗をします。4月末から6月中旬まで苗を植え、その後は水の管理をしたり、除草をしたりして、9月中旬から11月頃までが収穫時期です。

栽培されていていかがですか？

比較的手がからない農産物ですが、重量野菜なので運ぶのが大変です。私のところでは、1シーズンの生産量が20キロのコンテナ800〜1000ケース分ぐらいになります。

気象条件が毎年違つので長く栽培していてもなかなか経験をかせません。単純そうですが、難しい農産物だと思っています。品質と収量を両立させるのが難しい場合もありますが、味の良いものを作ることを最優先に頑張っています。消費者の皆さんに喜んでいただけると嬉しいです。

最後に「西浜いも」のPRをお願いします。

さつまいもは用途が多い面白い農産物だと思っています。焼き芋や天ぷらのほか、スイートポテトのような菓子や、焼酎の原料にもなります。

今はいろいろな道具があり、家庭で焼き芋を作られることもあると思いますが、できるだけ低温で焼くと甘くておいしい焼き芋になりますよ。これは、デンプンを糖に変えるβ-アミラーゼという酵素が働く温度が意外に低いからです。

ミネラル豊富な砂丘地で育った「西浜いも」。いろいろな食べ方がありますので、是非皆さん食べてください！





## さつまいもの栄養

さつまいもの主成分は炭水化物で、ブドウ糖などの糖類を多く含んでおりエネルギーを産出します。ビタミンCの含有量も多く、つやのある肌を保つために必要なコラーゲン生成を助けたり、免疫を強化し風邪を予防する働きがあります。熱に弱いといわれるビタミンCですが、さつまいもの場合、調理の際にでんぷん質が糊化し、膜を作ってビタミンCを保護するため、加熱しても壊れにくいという長所があります。

また、さつまいもは食物繊維を多く含むとともに、ヤラピンという栄養成分を含んでおり、腸の働きを整える効果があります。食物繊維とヤラピンの二つによって、便秘改善に大きな効果があり、コレステロールを体外へ排出し大腸ガンや動脈硬化などの予防に役立ちます。

## 「西浜いも」の歴史

J A しまね出雲地区本部管内での「西浜いも」栽培は湖陵地区で行われています。栽培品種は「ホクホク」した食感が特徴の「紅あずま」と「じっとり」とした食感が特徴の「べにはるか」。両品種とも、日本海の潮風を受けたミネラル豊富な砂丘地で育った美味しいさつまいもです。

現在、湖陵町かんしょ生産組合では、28人の組合員が9・0haの面積で「西浜いも」栽培に取り組んでいます。「西浜いも」はラピタや直売所などで販売されているほか、ゆづパックの取り扱いもあり、美味しいさつまいもは全国各地へと届けられています。また、「西浜いも」を使用したチップスなどの加工品、芋焼酎「いも風土記」なども生産されており、好評を得ています。秋の味覚、「西浜いも」をぜひご賞味ください。

# 西浜いものおいしいレシピ

### 大学いも



#### 〈材料〉[2人前]

- さつまいも …… 約300g
- ごま …… 適量
- ごま油 …… 大さじ1
- 砂糖 …… 大さじ2
- しょうゆ …… 大さじ1
- 酢 …… 小さじ1

#### 〈作り方〉

- ① さつまいもは洗って乱切りにし、水にさらす。
- ② フライパンにAと水気をふきとったさつまいもを入れ、蓋をして弱火にかける。
- ③ 全体に火が通り軽く焦げ目がついたらごまを絡めて完成!

### さつまいもとベーコンの洋風煮



#### 〈材料〉[2人前]

- さつまいも …… 250g
- ベーコン (ブロック) …… 100g
- しめじ …… 1/2
- たまねぎ …… 1/2
- サラダ油 …… 大さじ1/2
- 水 …… 1カップ
- コンソメ顆粒 …… 小さじ1
- しょう油 …… 大さじ1/2
- 粗挽きコショウ …… 少々

#### 〈作り方〉

- ① さつまいもを皮ごと乱切りに切って、水にさらしておく。
- ② しめじは石づきを切ってほぐす。
- ③ ベーコンを1cm幅の大きさに、たまねぎは薄いくし型に切る。
- ④ フライパンにサラダ油を熱しベーコン、たまねぎを入れ、中火で玉ねぎが透き通るまで炒める。
- ⑤ さつまいもとしめじを入れ軽く炒め、水とコンソメを加える。
- ⑥ 落し蓋をして弱火で15分程煮る。
- ⑦ しょう油をまわし入れ、お好みでコショウで味をととのえたら完成。



ほっとで楽しいニュースが満載!

## 「ひらたの柿」高品質を確認 JAしまね出雲平田柿部会

JAしまね出雲平田柿部会は9月29日、JA平田柿選果場で平成30年産「ひらたの柿」査定会を開きました。県、市、JAの職員、部会役員らが、無作為に抽出した「西条」100個と「伊豆」40個の糖度、硬度などを測定しました。今年7、8月の高温・乾燥で「西条」はやや小玉傾向でしたが、糖度は過去15年間で2番目に高く、甘い果実に仕上がりました。8月末以降の降雨により、今後は玉太りも回復が見込まれています。「伊豆」も糖度が高く、大きさは平年並みとなりました。川瀬利治部会長は「糖度が上がり、おいしい柿をお届けできると安心してはいます。庭先に柿があるという方も、ぜひ「ひらたの柿」と食べ比べて品質を実感してもらいたい」と話しました。10月5日には同選果場で「こづち「西条柿」」出発式が行われ、生産者や関係者ら約100人が出席。約2トン（400ケース）を市場へ送り出しました。

同部会は、12月下旬まで平田集荷所内で直売所を開いています。期間中は無休で、営業時間は10時から16時。お問い合わせはTEL621-2960まで。

11月10、11日には柿直売所まつりを開催し、おいしい柿を販売するほか、種とばし大会や、柿積みグランプリなど各種イベントも企画しています。ぜひお出かけください。



出発式であいさつをする  
石川寿樹本部長



「西条」の硬度を測る査定員

平田柿部会

検索

## 秋の味覚を全国へ 西浜いも出発式

JAしまね出雲地区本部管内特産のさつまいも「西浜いも」が出荷時期を迎え、湖陵町かんしょ生産組合は10月4日、JAしまね出雲地区本部河南営農センターでゆうパック出発式を開きました。生産者、郵便局職員、JA関係者ら約30人が出席。万歳三唱で出発を祝い、「紅あずま」の3kg箱と5kg箱、計217箱を送り出しました。11月30日まで注文を受け、全国各地へ発送。取扱量1,050箱を目指します。

今年産は、7、8月に降雨がほとんどなく、生育が停滞。収穫時期は例年に比べ半月程度遅れました。そのため減収が見込まれていますが、食味は例年通り、おいしいサツマイモに仕上がっています。

同生産組合は生産者28名、9ヘクタールで、ほくほくとした食感で甘味が強い「紅あずま」と、しつとりとした食感と肉質のきめ細かさが特徴の「べいはるか」を栽培しています。日本海に面したミネラル豊富な砂丘地で栽培するため、食味の良いサツマイモが育ちます。

同生産組合の森山真治組長は「今年の夏は干ばつで灌水に明け暮れる状態でしたが、無事出発式を迎えることができました。安全・安心なおいしい西浜いもをお届けしたいと思います」と挨拶しました。

式では地元のハマナス保育園によるハマナス太鼓の演奏もあり、出発式に華を添えました。



テープカットで出発を祝う関係者ら

## 女性部中部地区が運動会で交流 地区単位の活動の礎に

JAしまね出雲女性部中部地区は9月14日、鳶巣アリーナで女性部中部地区ふれあいの集いと題し、レクリエーション運動会を開催しました。部員、JA役員ら約90人が参加し、「走らない」「競わない」全員参加の種目で交流を図りました。

他支部の女性部員との交流の場を設け、中部地区としての一体感を醸成しようと今回初めて企画しました。支部ごとではなく誕生月でチームを分け、他支部の女性部員と一緒に競技に臨みました。同地区の錦織文子地区長は「普段交流のない人と関わることで仲間が増える。運動会に限らず、地区単位でいろいろな活動をするきっかけにしたい」と話しました。

当日はボール送りリレーなどの競技のほか、チームごとに新聞紙で服を作り来賓に着せるファッションショーも実施。共同作業を通し、日頃関わりの少ない他支部の部員と親睦を深めました。また、女性部佐田支部のグループ「出雲弁大好き♡伝え隊」おんぼらあとによる演劇もあり、会場は盛り上がりました。運動会後はJA職員がおにぎり2個と豚汁を用意し、「ニコニコおむすび大作戦」にも取り組みました。



全員参加のボール送りリレー



新聞紙で服を作る女性部員



## 共同購入トラクター研修会開催 低価格トラクターの普及で 資材コスト軽減を目指す

JA全農島根農機事務所は9月6、7日の両日、JAしまね管内2ヶ所で、JAグループとJA全農が共同購入に取り組む低価格トラクターの製品研修会を開きました。必要な機能を絞り込み、価格を抑えたヤンマー製60馬力の大型トラクターです。管内の生産者に改めて購入意向を確認するにあたり、JAしまね各地区本部の農機担当者、地域農業の担い手に出向くJA担当者（愛称TAC=タック）らが製品概要や今後の進め方を確認しました。

共同購入トラクターは、機能の絞り込みと共同購入によるスケールメリットで価格を下げ、同クラス比で2～3割安く供給します。自動水平制御、自動耕深制御、倍速ターンなど必要性の高い機能は残し、56リットルの燃料タンクで1日無給油でのロータリー作業が可能となりました。

同事務所の藤原義人所長は「自己改革の重要な課題である資材コスト軽減を掲げた取り組み。できるだけ多くの皆さんに声をかけてもらいたい」と話しました。



実機の試運転も行った

## 藻塩と豆腐づくりで支部間交流 出雲女性部西部地区

JAしまね出雲女性部西部地区は9月18日、鷺鷥コミュニティセンターで藻塩、豆腐作りを体験しました。部員30人が参加し、普段交流の少ない他支部の部員と親睦を深めました。

地域おこしグループ「鷺鷥げんきな会」の安部勇さんらを講師に、海水を使ってアラムのエキスを含んだ藻塩を作ったほか、副産物の「にがり」を使った豆腐作りも行いました。体験後は食事会を開き、貝ご飯など日本海に面した地域の魅力を味わったほか、周辺散策も行い、盛りだくさんな交流会となりました。

福原テリ子地区長は「支部間交流を図る目的で初めて企画しました。今後も地区単位の活動に取り組みたいと思います」と話しました。



煮詰めた塩を布で包みにがり分離させる安部さん

## 食農教育で稲刈り体験 中部ブロック「こどもクラブ」

JAしまね出雲地区本部中部ブロックが開校しているJA食農教育教室「こどもクラブ」で、稲刈り体験を行いました。塩冶会場では9月2日に実施し、親子91人が参加しました。

はじめに飯國荘一校長（同地区本部理事）が「今年は雨が少なく、管理が大変だったと思います。感謝して稲刈りを楽しんでください」とあいさつしました。稲は、田んぼの所有者である横山猛さんが水管理や草取りをしながら育ててきたものです。

児童たちは、JA塩冶支店で中部営農センターの職員から鎌の使い方などを教わった後、田んぼへ移動。横山さん、大津町の林信幸さんにも指導してもらいながら、一生懸命稲を刈りました。

刈り取った稲は「はで場」で干し、最後は全員1列に並んで落穂を拾って歩くなど、昔ながらの稲刈りを学びました。

昼食にはJAしまね出雲女性部塩冶支部の協力でカレーライスが用意され、児童たちはおかわりもしながら米の消費拡大に貢献していました。



はで場にかけて稲を前に記念撮影

## 消費者を招き「神門梨」の収穫体験 JAしまね出雲地区本部

JAしまね出雲地区本部は9月16日、下古志町の高見正市さんの梨園で「神門梨」の収穫体験を行いました。ラピタで2,000円以上の買い物をした人を対象に参加者を募り、約400件の中から抽選で7組15人を無料で招待しました。

同地区本部が管内の特産品PRのため月1回設けている「いずも食材の日」で、9月は「神門梨」を取り上げました。「神門梨」は神門地区で栽培される梨の総称で、幸水、豊水などの赤梨が中心です。オーナー制による契約販売が主力で、収穫体験ができるとともに、採りたての梨が食べられると人気です。



袋がけされた梨を収穫する参加者

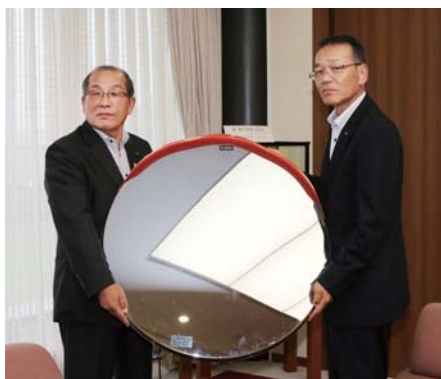


## 今年もカーブミラーを市に贈呈 安全・安心なまちづくりを

JAしまね出雲地区本部、JA 共済連島根、(一財) 島根県農協共済福祉事業団は9月20日、出雲市にカーブミラーを贈呈しました。地域貢献活動の一環として毎年行っており、今年も78基の寄贈を申し入れました。

出雲市役所での贈呈式では同地区本部の吉田博幸副本部長が長岡秀人出雲市長に目録・趣意書を手渡しました。長岡市長は「1件でも交通事故がなくなるよう、有効な場所に設置させていただきたい」とお礼を述べました。

同地区本部では、9月21日から30日までの秋の交通安全運動に合わせ、JA各支店でチラシ、反射材、ポケットティッシュを配布し、来店者への啓発を行いました。



吉田副本部長(右)から長岡市長へ贈呈

## 第2回ぶどう女性大学校開催 安来市比田地区で地域づくりを学ぶ

JAしまね出雲ぶどう部会女性部は9月14日、平成30年度 第2回ぶどう女性大学校を開きました。部員約50人が安来市を訪れ、えーひだカンパニー(株)の会社役員から講演を聞きました。

えーひだカンパニー(株)は、平成28年に自治機能と生産機能を発揮し、地域を守る地域運営組織として設立されました。比田地区の地域おこし協力隊として京都からIターン移住した小田ちさとさん(同社取締役)が、地域に新しい風を起こしたことが設立のきっかけです。構成員は74人。それぞれが各部(総務部、生活環境部、定住促進部等)に所属して責任を持って活動し、協力により地域振興を図っています。

実際に設立に携わってきた会社役員の話は、ぶどう部会女性部の活動の活発化、部会との連携強化に向けてよい刺激となりました。同女性部の藤江美由紀部長は「地域活性化へ向けて新しいことを始めるには、起爆剤となる人材が必要。地域のリーダーとなれる人の育成が大切だと感じました」と話しました。



えーひだカンパニーの会社役員の講演

## 特殊詐欺未然防止へ 啓発チラシ贈呈 出雲地区金融機関防犯協力会

出雲地区金融機関防犯協力会は9月27日、JAしまね出雲地区本部で開いた総会に合わせ、出雲地区地域安全推進員協議会と出雲警察署に特殊詐欺防止の啓発チラシ1万枚を贈呈しました。

贈呈式では、同協力会の石川寿樹会長(JAしまね出雲地区本部長)が、同協議会の矢利安雄副会長と荒薦章二出雲警察署長にチラシを手渡しました。

JAなど出雲市内の金融機関139店舗が加盟する同協力会では、各種犯罪防止を目的に、防犯訓練の実施や啓発運動などに取り組んでいます。JAしまね出雲地区本部では、昨年度計5回の強盗対応訓練を行いました。

石川会長は「特殊詐欺被害が後を絶たない中、金融機関には水際での未然防止が期待されている。チラシの活用、窓口の声掛けなど、今後も啓発運動に取り組んでいきたい」と話しました。



石川会長(前列中央)が矢利副会長(前列左から2人目)、荒薦署長(前列右から2人目)にチラシを贈呈した

## 神戸川小学校の3年生が梨園を見学 「神門梨」の歴史と栽培を学ぶ

神戸川小学校の3年生が9月26日、社会科の授業でJAしまね神門梨部会の小村靖部会長の梨園を見学しました。小村靖さん、るみさんご夫妻が梨園を案内し、児童たちが事前に用意していた質問に答えました。

地元で働く人と自分たちの暮らしについて考える授業で、今回は地元の特産「神門梨」を栽培する農家の仕事を学びました。9月10日には小村るみさんが小学校を訪れ、神門地区でどのようにして梨の栽培が始まったかという歴史や、年間の作業内容などについて説明。児童たちは学んだ内容についてしっかり考え、一つひとつの作業の意味や、梨を栽培する農家の思いなどについて、疑問点を質問していました。



梨園を見学する児童たち



島根県消費者センター だまされないウーくんの

# めざせ！かしこい消費者

消費生活に関するご相談は

**島根県消費者センター**  
(松江市殿町8-3)

**0852-32-5916**

受付時間/日～金曜日 8:30～17:00  
※日曜日は電話相談のみで12:00～13:00は休み

**消費者ホットライン**

お近くの消費生活センター等に  
つながります。 **188**  
泣き寝入りは **いやや!**

メール相談受付中

島根県消費者センターでは、メールによる消費生活相談を受け付けています。詳細はホームページをご覧ください。

島根県消費者センター

検索



ホームページでは、消費生活に関する情報も発信しています。

『光回線契約は慎重に』の巻 作: 柏屋コッコ



**消費者問題出前講座を行っています!**



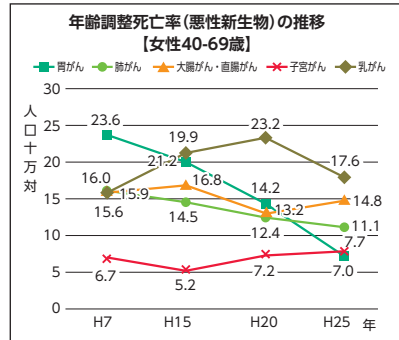
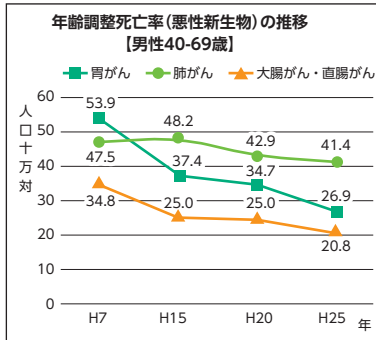
集会や勉強会などに講師を派遣しています。  
(講師派遣は無料ですが、寸劇などでは一部ご負担をお願いします)  
詳細はお気軽にお問い合わせください。  
【問合せ先】0852-22-5103

## 健康ライフかわら版

### 9月はがん征圧月間でした! 「受けて安心がん検診」

2人に1人はがんになる時代と言われており、島根県では、新たにがんになる人が約6000人、がんで死亡する人が約2500人(全死亡者の4人に1人)という状況です。がんになる年齢は40歳代から、徐々に増加していきます。

年齢調整死亡率(40～69歳)をみると、出雲圏域の男性では肺がんによるものが一番多く、次いで胃がん、大腸・直腸がんと続きます。女性では、一番に乳がんによる死亡が多く、大腸・直腸がん、肺がんの順に多くなっています。また、子宮がんによる死亡は増加傾向です。



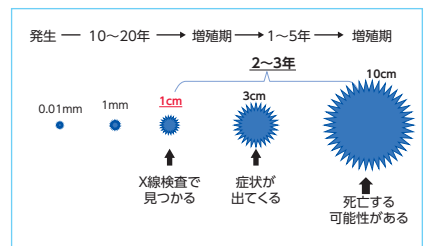
#### ★なぜがん検診を受けるのか?

だれもがなる可能性のあるがんですが、がんの早期発見のために重要となるのが、がん検診です。

がんは進行していない早期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、高い確率で治癒することができます。がんを早期の段階で見つけられる期間は1～2年といわれていますので、1～2年ごとの「がん検診」はとても重要だと言えます。

#### ★がん検診を受けましょう!

事業所等で働いている方で、事業所ではがん検診を行っている場合は事業所で受診しましょう。その他の方はお住いの市町村へお問い合わせください。



お問合せ先 出雲保健所健康増進課 TEL 21-8785





9月  
講座

## 「断捨離&整理整頓」

いずもJA  
シニア女子大学  
～みずき～

JAしまね出雲女性部は9月26日、いずもJAシニア女子大学の9月講座を開きました。くらしラボ代表の谷本恵美さんを講師に、女子大学生約30人が片付け術を学びました。



▲谷本さんの講義

はじめに「なぜ片付けは進まないのか」「なぜ片付けなくてはならないのか」を皆で考えました。今までの経験で「片付けて良かった」と思ったことを一人ひとり書き出し、グループごとに検討しながらまとめて皆で共有。理想の暮らしを思い浮かべることで、家の整理整頓に向けてモチベーションを高めました。

また、生前整理についても話があり、元気なうちに身の回りを整理しておかないと、次世代を困らせてしまうということを、ドラマも活用しながら説明しました。



▲グループでまとめた片付けのメリットを皆で共有

そしていよいよ片付け作業の実践講座です。谷本さんは「写真などから取り掛かりがちですが、「思い出モノ」の片付けは難易度が高く進みません。初心者はキッチンなど片付けやすいところから始めましょう」と話しました。冷蔵庫やタンス、クローゼットなどの具体的な片付け方も、ビフォーアフターの写真を使って分かりやすく説明。女子大学生たちは、すっきりした生活に向けて、具体的な手順を確認しました。

参加した女子大学生は「グループでの検討は、他の人の意見が分かってよかった」「この講座を機に変わっていきたい」と感想を話しました。次回は卒業式。2年間の講座も終わりに近づいています。

# 『人形供養祭』



ご供養は、人形本体のみに限ります。ケースや台座等付属品、「ぬいぐるみ」はお受けできません。人形はご供養後、適正に処理させていただきます。

**会場** メモリア弥山  
出雲市平野町491-1  
(出雲ドーム北側)

**日時** 11月18日(日) 午前11時～

**受付** 当日 午前10時～11時

**ご供養料** 1,000円

人形供養祭終了後  
粗品進呈

ファミリーマート  
ジャンボフランク販売  
10時～

◆お問合せ先

JAしまね出雲葬祭センター MEMORIA ☎0853-23-3331 (担当 勝部・福田)



第4回

JAしまね  
出雲地区本部

# 農業まつり



## 2018収穫感謝祭



未来へつなごう! 地域の絆、大地の恵み  
～いずもの米消費拡大プロジェクト～

とき

2018年11月3日 土・祝

ところ

JALしまね出雲地区本部 特設会場

### 各種イベント

- 北陽ドリームエンジェルスチアダンス
- 島根県立出雲商業高等学校吹奏楽部
- 奥村隼也&メグちゃん よしもとお笑いステージ
- JA女性部 舞台発表
- 高松浪漫ハーモニカ
- 川奈真理&光華流(華つぼみ) 歌と踊りの歌謡ショー
- スタンプラリー抽選会

### 特産品コーナー

- 熊本復興支援特産品販売
- 畜産物販売
- 野菜直売 など

限定  
400食



熊本&出雲の  
コラボカレー  
200円

限定  
200食

親子丼  
100円



※200食のうち100食は出雲コーチンを使用しております。先着順となりますので、あらかじめご承知置きください。

### 屋台コーナー

- 女性部 カレーライス・ラーメン
- 焼きそば
- 出雲そば など



### ちびっこコーナー

- ★ふわふわドーム
- ★ミニSL



### 各地区農業まつり等

各地区でも農業まつり等を開催します。どうぞご家族お揃いでお出かけください!

地区	開催日	まつり名	開催場所
佐香	10月21日(日)	佐香地区文化祭	佐香コミセン
古志	10月21日(日)	第39回 古志農業まつり	古志コミセン
上津	10月27・28日(土・日)	上津地区総合文化祭	JA上津支店・上津コミセン
四絡	10月27日(土)	よつがね秋祭り 第34回四絡文化祭・農業祭	四絡コミセン
鷹巣	10月28日(日)	秋の鷹巣まつり	JA鷹巣店・コミセン
平田	10月28日(日)	2018ひらた農業まつり	ラピタひらた店駐車場
高松	10月28日(日)	高松農業文化まつり	JA高松支店
荒茅・園	10月28日(日)	くにびき産業文化祭	長浜コミセン
大社	10月28日(日)	第33回 大社地区農業まつり	東部ぶどう集荷所
神西	10月28日(日)	神西地区総合文化祭	神西コミセン
乙立	10月28日(日)	乙立地区総合文化祭	乙立小学校校庭・体育館
地区本部	11月3日(土)	第4回 JALしまね出雲地区本部農業まつり	JA出雲地区本部・ラピタ本店
佐田	11月3日(土)	JAしまね佐田地区 JAまつり	市役所佐田支所・JA佐田支店周辺
鷺鷥	11月3日(土)	うさぎコミセン祭	うさぎコミセン
塩治・有原	11月4日(日)	JA塩治・有原支店 ふれあい感謝祭	JA塩治支店前駐車場
灘分	11月4日(日)	灘分地区文化祭	灘分コミセン
西田	11月4日(日)	西田地区文化祭	西田コミセン
平田東	11月4日(日)	第54回東地区文化祭	JA平田東支店・東コミセン
久多美	11月4日(日)	第10回 久多美フェスタ	久多美コミセン
伊野	11月4日(日)	第40回 伊野地区文化祭	JA伊野店・伊野コミセン
多伎	11月4日(日)	多伎農業まつり	JA多伎支店・ラピタ多伎店・多伎SS
朝山	11月4日(日)	朝山地区文化祭	朝山コミセン・朝山幼稚園
川跡	11月11日(日)	川跡農業まつり	JA川跡支店
国富	11月10・11日(土・日)	国富地区総合ふれあい文化祭	国富コミセン
鱈淵	11月11日(日)	鱈淵ふれあい祭	鱈淵コミセン
稗原	11月11日(日)	稗原地区総合文化祭・農業まつり	JA稗原支店・稗原コミセン
北浜	11月17日(土)	北浜地区文化祭	北浜コミセン
大津	12月1日(土)	大津農業まつり	JA大津支店





出雲市神西沖町  
かわせ てつろう  
川瀬 哲朗さん (84歳)  
かずえ  
和江さん (85歳)



神西沖町にお住まいの川瀬さんご夫婦。約10アールの畑で野菜を育てています。トラクターで畑を耕すのが哲朗さんで、野菜を栽培するのは和江さん。できたものは家で食べたり親戚や近所に配ったり、楽しみながら農業をしています。

哲朗さんは、以前はラピタに勤め、長く司会の仕事を任されていました。ラピタで約20年、別の式場でも約3年、合わせて2,000組近くもの結婚式で司会を務めました。地元イベントの司会などでも活躍し、地域を盛り上げてきた哲朗さん。「しゃべることが私の財産です」と話します。また、かつてはJAの旅行相談員も務め、二人で数多くの旅行に参加しました。アジアを中心に海外にも何回も行かれたそうです。

以前は水稻のほか、白ねぎやタマネギの苗など、さまざまな野菜を栽培していたお二人。牛の肥育をしていた時期もあったそうです。哲朗さんが仕事で忙しかったころは、日々の管理は和江さんが中心となってやってこられました。

結婚63年。ケンカはほとんどしなかったそうです。夫婦円満の秘訣を尋ねると「相手を信用すること、相手から信頼されることです」と話す、仲の良いお二人です。



大社町にお住まいの浅津喜之さんは、日御碕で実家が経営する飲食店と民宿で働いています。地元のよさを生かしたいと、大学卒業後帰郷し、勤め始めて今年で4年目。業務全般に携わり、経営を支えています。

日御碕は、「日が沈む聖地出雲」が日本遺産に認定されたことで改めて注目され、多くの観光客が訪れています。「遠くから来られた方に、日御碕はいいところだったと思ってもらえるようにしたいです」と話す喜之さん。飲食店「ぐるめ幸洋」は原則年中無休で開店し、観光客を迎えています。

また、民宿「あさづ荘」は50年以上前から続く歴史ある宿で、昔からのお客さんも多く訪れます。夏の海の美しさ、冬の海の勇壮さは、変わらぬ姿を伝えています。

「子どものときから来てくださっている方が、大人になって自分の子どもを連れて来てくださったということもありました。今後も多くのお客様に喜んでいただけたら嬉しいです」と話す喜之さん。これから出雲の誇る観光地を盛り上げ、地域を元気にしていきます。

出雲市大社町

浅津

喜之さん (27歳)



9月講座

「お米も私もぴっかぴか 女子大米を作ろう 稲刈り編」

JAしまね出雲地区本部は10月2日、いずもJA女子大学の9月講座「女子大米を作ろう 稲刈り編」を開きました。収穫したのは、5月に力を合わせて手植えた「きぬむすめ」。当初は9月の収穫を予定していましたが、天候の都合で10月の実施となりました。当日は女子大学生10人が参加し、福島聡さんに管理していただいた17アールの田んぼで稲を刈りました。

女子大学生たちは、JA職員から刈り取り方法や今年の生育状況について説明を受けた後、稲刈りを開始。福島さんの操縦するコンバインと分担して、圃場の約3分の1を鎌で刈り取りました。初めて鎌で稲を刈る女子大学生も多く、はじめは苦戦していま

したが、すぐにコツをつかみ、スムーズに稲を刈り終えることができました。

参加した女子大学生たちは「お米を大事に食べようと思う」「充実した時間だった」などと感想を話しました。





わが家の  
アイドル  
わが家自慢の  
アイドルをご紹介します!



ながせ ひなた  
永瀬 陽菜珠ちゃん(6歳・左)  
まひろ ゆいか  
麻尋ちゃん(4歳・右)・由花ちゃん(1歳・真ん中)

出雲市西代町

長女の陽菜珠ちゃんは小学1年生。好きな科目は図工です。最近楽しかった思い出は小学校の運動会。応援合戦の踊りは家でも練習しました。いつもは友達とごっこ遊びやあやとりをして遊んでいます。麻尋ちゃんは幼稚園の年中さん。ジャングルジムや鉄棒など、体を動かす遊びが大好きです。陽菜珠ちゃんと一緒にスイミングにも通っています。末っ子の由花ちゃんは、みんなに可愛がられるアイドル的存在です。怖いもの知らずで、お姉ちゃんたちにも負けじとついていきます。

家ではずっと3人一緒に遊んでいて、ケンカしてもすぐ仲直り。1人いないと急に静かになる、仲良し3姉妹です。

おとうさん、おかあさんからの一言

今のままの自分を大切に、仲良く元気に成長してね。

J A しまね出雲女性部

グループ紹介

大社地区「和太鼓縁」グループ

代表 別所ヒロ子さん

J A しまね出雲女性部大社地区「和太鼓縁」は毎月原則第2、第4火曜日に大社中学校に集まり、和太鼓の練習をしています。メンバーは現在7人。杵築、荒木、日御碕など、各地から集まっています。地域の祭りなどのほか、J A のイベントでも活躍しています。今年3月にはラピタで開かれた「女性部まつり&家の光大会」で迫力の演奏を披露し、注目を集めました。また、これをきっかけにラピタから出演を依頼。4月の「ラピタビアガーデン」のオープニングセレモニーでも演奏していただきました。

結成は平成15年。歌舞伎発祥400年を記念し、さまざまなイベントや事業が行われた年です。歌舞伎の創始者「出雲阿国」出身の地といわれる同地区でも「芸能文化で町を元気にしよう」という気運が高まり、それを契機に「和太鼓縁」が結成されました。先に結成された

「和太鼓縁」の皆さんより一言

「和太鼓縁」は、女性有志で創作太鼓に挑戦し、15年になります。町内外のイベントにも積極的に参加しています。太鼓をたたいて元気を出し、町の活性化につなげ、また、太鼓の楽しさを子どもたちにも伝えていきたいと思っています。



女性部きづき支部の「舞踊グループ出雲阿国」と重なっているメンバーも多く、連携をとりながら、地区内外の各種イベントに参加しています。今後、力強い太鼓の音で地域を元気にし、次世代層にもその楽しさを伝えていきます。

西部ブロック武田生活指導員のメッセージ

今年の女性部祭りの演奏には、他地区の女性部員の方から「感動した」という熱意溢れるファンレターが届いたそうです。太鼓の音で皆さんを元気にする、素晴らしい地域貢献だと思います。これからもぜひいろいろなイベントで活躍してくださいね。



読者のページ

## おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

### おたより大募集

皆さまからの「おたより」を募集しております。ハガキに、聞いて欲しいこと、日々思うこと、俳句や川柳、絵手紙や写真などのご投稿お待ちしております。(匿名希望の方は明記してください)

〒693-8585  
出雲市今市町106番地1  
JAしまね出雲地区本部内  
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛  
✉メールでの投稿も大歓迎!  
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

**JA**：若手職員が一生懸命踊りましたよ！見ていただきありがとうございます！

**私**も家庭菜園を失敗しながらも種から、苗から、いろいろの続けています。先月号でタマネギの作り方がありましたが、分かりやすく、極早生から晩生まであり、適期まきが重要であることを知りました。やってみようと思います。

**JA**：タマネギは長期保存できませんし、いろいろな料理に使えるので、上手にできると嬉しいですね。栽培期間は若干長めかも知れませんが、得るものも大きいと思います。

**私**も家庭菜園を失敗しながらも種から、苗から、いろいろの続けています。先月号でタマネギの作り方がありましたが、分かりやすく、極早生から晩生まであり、適期まきが重要であることを知りました。やってみようと思います。

**最近**テレビで俳句の番組が人気です。今まで「俳句の広場」は見なかったのに、近頃は必ず見るようになりました。皆さん上手ですね。

**第13回**出雲神話まつりでJA職員さんが出雲盆踊りに参加され、素晴らしい浴衣で踊っておられ素敵だと思いました。

(東林木町 Y・Mさん)

(塩津町 M・Fさん)

(神門町 W・Kさん)

(武志町 U・Tさん)

**JA**：テレビの力はすごいですよね。俳句が急に身近になった気がします。「自分にも詠めそう」と思われた方はぜひお気軽に「俳句の広場」までご投稿くださいませ。

**暑い**暑いといっていた夏がいつの間にか過ぎ、少しずつ秋の気配。しまねびよりの記事も秋へとシフトしてきましたね。神門梨、先日購入して食べたばかりでした。甘くてみずみずしくて、家族にも大好評。四季折々においしいものがある出雲。次の情報も楽しみにしています。

**JA**：今月は西浜いもを特集しております。ひらたの柿もシーズンを迎えましたし、おいしいものが多い季節ですね。しっかり情報発信していきたいと思っておりますので、ぜひご注目くださいませ。

(矢野町 K・Aさん)



## テレビ番組のお知らせ

「JA いずもびより」10月の番組では、「西浜いも」を特集します。視聴者プレゼントもございますのでぜひご視聴くださいませ。

### 10月の放送日

★出雲ケーブルビジョン (icv)  
23日(火) 午後5時

【いずもキャッチアイ】内 (再放送・総集編有)

★雲州わがとこテレビ (ひらたCATV)

20日(土) 21日(日) 22日(月)の番組内で





# 川柳の広場

選者 竹治 ちかし 先生

## ◆月間最優秀賞

白い飯平和な味を噛みしめる 松寄下町 多久和敬子

選者評

白い飯が食べられるという幸せを感じていない昨今、戦中戦後の芋粥や麦飯を体験した者にとっては、白い飯はまさしく平和な味である。

## ◆月間優秀賞

あがらっしやいその一言で小半日 坂浦町 南場良枝

たらればを連れて夫々生きている 口字賀町 大福利彦

抜け殻を形見に蟬の夏終わる 西平田町 眞野 呑舟

## ◆あなたの俳句・川柳を募集します

◆応募方法  
俳句または川柳 住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ハガキまたはFAXにて応募ください。  
※11月号掲載分の俳句の応募メ切りは10月31日(水)必着です。※12月号掲載分の川柳の応募メ切りは11月30日(金)必着です。※お一人様それぞれ3句までご応募いただけます。

## ◆あて先

〒6993-8585 出雲市今市町1066-1  
JALしまね出雲地区本部俳句の広場(係)又は川柳の広場(係)  
(FAX:21-6249)  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。※応募作品の一切の権利は、JALしまね出雲地区本部に帰属するものとします。※月間最優秀賞にはUFJニコス券3,000円分、月間優秀賞にはUFJニコス券1,000円分を進呈いたします。※受賞作品については地区名、氏名(または雅号)を掲載します。

JALしまね

# ガス川柳 大募集!!

テーマはガス!!

昨年度  
入賞作品例

ガスがまの  
新米おどる  
こがね色

平素はJALまねのLPガスをご利用いただき、ありがとうございます。  
日頃のご愛顧に感謝を込めて、ガス川柳(豪華景品付)を募集します。日常生活でのガスの便利さや、お祭り・屋台での楽しい思い出など、LPガスにまつわるさまざまなエピソードを川柳という17文字に込めてご応募ください。

- 応募方法: 川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を官製ハガキにご記入のうえ、応募してください。  
(注) 発表の際、ペンネームを希望される方は、必ずペンネームを記入してください。
  - 送り先: 〒699-0631 出雲市斐川町直江5030番地 JALしまね経済部「川柳募集係」まで
  - 応募規定: 5・7・5の17文字の川柳で、応募はお一人様3点までとします。
  - 各賞(賞品)
    - ◇ 最優秀賞 3本 ガスファンヒーター&島根の特産品詰合せ
    - ◇ 優秀賞 12本 ガスファンヒーター
    - ◇ 佳作 30本 島根の特産品
- 注1) 当選の権利は譲渡できません。  
注2) LPガスファンヒーターは取付工事・配管無料。
- 募集締切: 平成30年10月31日(水)当日消印有効
  - 選考会: JALしまね営農経済本店経済部にて
  - 各賞発表: 受賞作品とともに1月号の情報誌に掲載します。

ガスファンヒーター&  
島根県の特産品詰合せ

最優秀賞



※賞品の写真はイメージです。実物と異なる場合、または商品が変更となる場合がございますのでご容赦ください。

皆さまのご応募、お待ちしております!!

【お問合せ先】 くにびき生活燃料センター ☎0852-36-9270 やすぎ生活燃料課 ☎0854-28-7200  
雲南LPガス課 ☎0854-42-9131 隠岐どうぜん経済部 ☎08514-7-8005 出雲ガスセンター ☎0853-28-1234  
斐川ガスセンター ☎0853-72-3304 島根おうちLPGセンター ☎0855-95-0362

「JAとお取り引きはこれから」というお客様もお気軽にご来店ください!

JALしまね

# 休日ローン 相談会

10/27<sup>土</sup>  
9:00-12:00

会場

JALしまね出雲支店

ローンに関するご相談もいただいた方へ

サザエさんバスタオル  
プレゼント

品切れの場合は他の商品に交換させていただきます。  
写真はイメージです。



©ちよリス



JALしまね

詳しい情報はインターネットからも調べいただけます。

JAバンクしまね

検索



## Q&A

### 年金受給者抽選会アンケート

JALしまね出雲地区本部では、23,000人を超える皆さまから年金振込指定をいただいておりますこと、誠にありがとうございます。

この度の抽選会につきまして、年金振込みにJA口座をご指定いただいている皆さまを対象に、アンケートを実施させていただきます。より多くの皆さまに喜んでいただけるよう、次年度以降の参考になりたいと思っておりますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

アンケートにご協力いただいた方には抽選で商品券を差し上げます。アンケート用紙を切り離し、左記の期日までに最寄の支店へご持参ください。

1、おなまえ

2、ご住所

3、今年の年金受給者抽選会はいかがでしたか。ご感想をお聞かせください。

(例：賞品が当たってよかった)

4、今年はより多くの年金受給者の皆さまにご参加いただける企画として抽選会を開催しました。今後はどのような内容で行うのが良いと思いますか。

(例：歌謡ショーがいい、抽選会がいい)

アンケート期限 平成30年11月20日(火)

お問い合わせ先

JALしまね出雲地区本部 金融企画課

TEL 21-6019





# 出雲市農政会議だより

平成30年10月20日

No.79

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JALまね出雲地区本部 営農企画課内)  
発行責任者：事務局長 原田 透

## 【活動内容報告】

### ○出雲市議会農政議員連盟による農業施設および中山間地域の取り組み状況視察を実施

9月28日、出雲市議会農政議員連盟に所属する出雲市議会議員と出雲市農政会議役員の総勢28名にて、出雲市内にある農業施設の視察を実施しました。神西沖町にて建設中の高度環境制御栽培施設や神西新町にて同じく建設中の出雲西部集荷所など最新設備を備えた施設について、建設工期や施設稼働後の取扱品目・稼働スケジュール等を担当者より説明を受けながら視察しました。

また、中山間地域における除草対策として、佐田町別所地区では(株)未来サポートさだによる草刈ロボットの実演、同じく朝原地区では除草作業の軽減を目的としたセンチピードグラスの吹き付け状況、稗原町山寄地区では地域の現状などを現地担当者より説明を受け、中山間地域それぞれの実情について理解を深めました。

今後も最新技術の活用状況や中山間地域の除草対策の実情など、農業施設や圃場の視察を継続的に実施する予定です。



【高度環境制御栽培施設  
建設現場視察】



【草刈ロボット 作業実演】



【センチピードグラス吹き付け地】



【稗原山寄地区 担当者説明】

## 出雲地区本部理事会報告

9月25日に開催された出雲地区本部理事会の中で協議された主な議題と内容は次の通りです。

### 〈協議事項〉

- (1) 大口貸出金の承認について
- (2) 第4回JALまね出雲地区本部農業まつりの開催について  
11月3日に出雲地区本部南側駐車場をメイン会場として農業祭りを開催します。  
皆様のご来場をお待ちしております。
- (3) 平成30年度各農業まつり等への経費助成について  
平素の謝恩の意味を込め、各地区開催の農業祭りに助成を行います。  
関係組織の皆様のご協力・ご支援をお願いするとともに、地区の皆様のご来場をお待ちしております。

### 〈報告事項〉

- (1) LPガス従量料金改定について
- (2) 「小売業出店に対する要望書」の提出について
- (3) 関連法人の役員変更について
- (4) 平成30年8月末事業実績について
- (5) 支店来店者数調査について
- (6) 臨時総代会ならびに総代説明会について  
総代説明会を10月21日(日)14時から、臨時総代会を11月8日(木)13時から開催します。





# サトイモ

## の収穫と 上手な貯蔵のコツ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

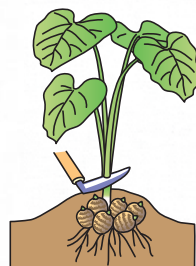
サトイモの主成分はでんぷん類、このでんぷんは加熱すると糊化し、消化吸收しやすくなります。カリウムは芋類の中では最も多く、高血圧予防に効果的です。

タンパク質、ビタミンB群、Cなどを多く含み、栄養価が高いのが特徴、しかも食物繊維も豊富で水分に富み、意外に低カロリー、体重が気になる方にもお勧めです。

秋になって盛んに育ち、芋が肥大したサトイモは、晩秋に入ると育ちが止まり、収穫期を迎えます。

収穫適期の目安は、葉の緑が黄化し始め、葉が少し垂れ気味になった頃です。サトイモは寒さに弱く、1～2回霜を受けただけで葉は容易に枯れてしまいますが、この頃が収穫の限界です。掘り遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵した場合の故障芋が多くなってしまいます。

収穫するに先立って、図のようにあらかじめ葉身を地上5～6cmの高さで、鎌で刈り取っておきます。芋や根は強大に太っているので、株の側方に大きくくわを打ち込んで、子芋や孫芋を外さないよう注意して、株全体を丁寧に掘り上げます。



あらかじめ葉と葉柄を切り取り、作業しやすくしておく

すぐに利用する場合は、その場で全ての子芋、孫芋、ひ孫芋を親芋から取り外します。多数の株を効率よく取り外すには、外側の外れやすい子芋を取り除き、残った株を手で持ち上げて、大きなビール瓶などで横から強く打つと、案外傷つかずによく外れ落ちます。



芋が外れたり傷ついたりしないよう注意して掘り上げる

貯蔵する場合には、子芋、孫芋などを外さないよう、特に注意して取り扱しましょう。外れてしまうとその傷口から傷み始めるので、貯蔵中の故障株が多くなり

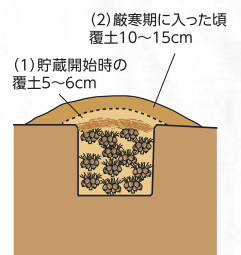
ます。

貯蔵する場所は排水の良い畑を選んで、幅40～50cm、深さ60cmぐらいの貯蔵穴を設けます。そして掘り起こした株を丁寧に運び、地上部の切り口を下方に向けて丁寧に積み重ね詰め込みます。反対に詰めると子芋が離れやすく、傷口から腐敗する芋が多くなります。

貯蔵穴を全部詰め終わったならその上に麦わら、稲わら（カヤが得られれば最高）などで覆い、5～6cm覆土しておきます。さらに厳寒期に入った頃に10～15cmの覆土を追加して寒さから守ります。



切り口を下に向けて詰め込む



(1) 貯蔵開始時の覆土5～6cm

(2) 厳寒期に入った頃覆土10～15cm



# JAしまね組合員様限定 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様)  
通常 2,300円 → **1,500円** (税込)

特別割引券をご用意しております。  
ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は県内農協観光各支店にご依頼下さい。

**15** YEAR 日本庭園が米誌ランキングで  
15年連続日本一に選ばれました

★ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン  
三つ星として掲載されました

■大人1名様/通常2,300円の入館料が1,500円にてご入館いただけます。  
(高校生/通常1,000円→700円・小中学生/通常500円→300円) ※ご利用対象はご本人様及びそのご家族とさせていただきます。

大観生誕150年記念  
150th Anniversary of Taikan's Birth



横山大観「龍興而致雲」(部分・昭和12年)

## 横山大観 VS 日本画の巨匠たち

Yokoyama Taikan VS Great Masters of Japanese Painting

【秋季特別展】2018年 8月31日(金)～11月30日(金)

近代の美術界において、長くその中心として活躍した横山大観は、明治元年(1868)に水戸に生まれました。本年は大観の生誕150年という節目の年です。これを記念して、大観と日本画の巨匠たちが“対決”する特別展を開催いたします。

〈同時開催〉横山大観特別展示室「生誕150年 横山大観の芸術Ⅲ」

## 新館 再興第103回 院展

会期:2018年10月13日(土)～11月4日(日)

2018年10月11日、12日及び11月5日、6日は新館のみ休館

JR安来駅より無料シャトルバスあり。  
ダイヤはホームページでご確認下さい。  
<http://www.adachi-museum.or.jp/>



**足立美術館**  
ADACHI MUSEUM OF ART

**4** tour 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699  
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305  
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625  
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

[プラン有効期限]2019年3月31日まで  
JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

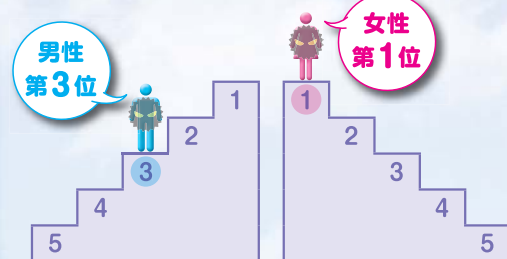
# 大腸がん検診を受けましょう。

大腸がんは島根県で一番多いがんです。



大腸がんと診断されています

## がんでの死亡率



大腸がんは早期に発見して、早期に治療すれば、ほぼ100%治るがんです。ただし早期の大腸がんは、症状がほとんどありません。早期発見のためには、「大腸がん検診」が有効です。

大腸がんの発生が増加する40歳以上の方は年1回、大腸がん検診を受けることをお勧めします。

大腸がん検診の受診は、お住まいの市町村の検診受付窓口までお問い合わせください。

JA島根厚生連



**天使のおね** 2019ラピタランドセル **新作 20%OFF**

・おさいふカードにポイントが付きます  
・無料ラッピング承ります

毎日楽しくなる  
ハートがいろいろの  
ランドセル

**MODEL ROYAL クリスタル**  
ピーチピンク×マカロンピンク  
平日価格68,040円  
**54,432円** (税込)

**MODEL ROYAL ベーシック**  
サックス、パステルパープル  
平日価格59,400円  
**47,520円** (税込)

**Lovepea ラピピ ガーリー**  
パールパープル  
平日価格62,640円  
**50,112円** (税込)

**MODEL ROYAL ベーシック**  
ブラック×マリンブルー・  
ゴールド・レッド  
平日価格59,400円  
**47,520円** (税込)

**WANPA イーグル**  
ブラック、ブラック×  
カーマインレッド・マリンブルー  
平日価格62,640円  
**50,112円** (税込)

**Lovepea ラピピ ミルキー**  
ビビットピンク、パステルパープル  
平日価格57,240円  
**45,792円** (税込)

**旧モデル ランドセル 50%OFF**  
数に限りがございます。お早めに!!

ラピタ本店 2階衣料品コーナー TEL 0853-21-6061

**かに道場** <境港産> 紅ずわいがに

**かに 食べ放題**

**+ 飲み放題**

**ズバリ 3,900円** (税込)

10名様ごとのご入場で  
**1名様が 無料**  
月~木(祝日は対象外)と  
いたします。

営業期間  
平成30年 **11/1** 木曜日  
平成31年 **12/28** 木曜日

**期間限定**

成人  
お一人様  
90分

セルフバーコーナー完備 飲み放題

お好きなドリンクを、自分の好きなようにお作り頂  
けます!生ビール、ハイボール等をはじめ、出雲の  
地酒など、すべてが飲み放題に含まれます!

■ご予約・お問合せフロント **TEL 21-6063** お問合せ時間: AM9:30~PM8:00  
週末は特に混みますのでご予約をおすすめいたします。

※20歳未満のお客様の飲酒はお断り致します。※飲酒後のお車の運転はご遠慮願います。又、飲酒運転の車両に同乗する事も法律で禁止されています。※20歳未満の方は保護者または監督者同伴にてご入場ください。



ラピタのクリスマスコレクション 2018



# Christmas

— LAPITA CHRISTMAS IN THE SKY —

**クリスマスケーキご予約特典**  
**シャンメリー + 歳末抽選券**  
**プレゼント!** ケーキ1個につき、シャンメリー1本と歳末抽選券1枚プレゼントします。  
※特典は税込2,000円以上のクリスマスケーキが対象です。

**クリスマスケーキ 100ポイントプレゼント**  
**早期ご予約特典**  
 10月中に税込2,000円以上のケーキをご予約いただいたお客様にはケーキ1個につき、100ポイントプレゼントします。



**ご予約承り中** お申し込みは、専用のご予約用紙にてラピタ各店までお申し込みください。

**通常お渡し** **メリークリスマス**  
 12/20(木) ▶ 25(火)

**★ご予約締切日**  
 12/15(土)

**お早めお渡し** **お早めのクリスマスパーティーに!**  
 12/1(土)・2(日)・8(土)・9(日)・15(土)・16(日) にもお渡しできます。  
 お早めお渡しのご予約は、6日前までお願いいたします。

**年末お渡し** **1年の終わりにご家族で!**  
 12/30(日)・31(月) にもお渡しできます。年末お渡しのご予約は、12/15(土)までお願いいたします。  
※年末お渡し商品に関しては、一部飾り付けが異なる場合がございます。 ※地元ケーキ限定  
 ※年末は抽選会が終了しているため、年末お渡しケーキには抽選券は付きません。



# 島根産まれの食材レシピ 《しまねうれしぴ》

料理研究家 土井小百合

## ハロウィン風かぼちゃのイタリアンサラダ



### ●材料 (4人分)

かぼちゃ…………… 200g  
プロセスチーズ…………… 30g  
マヨネーズ…………… 大さじ2  
香ソルト (ハーブミックス)  
…………… 小さじ1/2



### ●作り方

- ①かぼちゃは洗い種を取り、皮付きのまま1cm角に切る。
- ②プロセスチーズは0.5cm角に切る。
- ③ラップにかぼちゃを広げるように並べ、全体をラップで包み電子レンジに4分かけ柔らかくする。(皿の上には乗せない)
- ④ボウルに温かいかぼちゃ、プロセスチーズ、マヨネーズ、香ソルトを入れ混ぜ合わせる。

☆あつという間に出来上がり！電子レンジで加熱することにより水っぽくならずホクホクです。かぼちゃが熱いうちにマヨネーズを混ぜるのがおいしくできあがるポイントです。きゅうり、レーズン、玉葱いろいろな食材を加えてもおいしいです。

## 秋野菜でチーズダッカルビ



### ●材料 (4人分)

鶏もも肉…………… 2枚	④	豆板醤…………… 小さじ1
玉葱…………… 1/2個		コチュジャン…………… 大さじ2
キャベツ…………… 4~5枚		しょうゆ… 大さじ1と1/2
しめじ…………… 1袋		ケチャップ…………… 大さじ1
さつまいも…………… 1本		みりん…………… 大さじ1
にら…………… 1袋		にんにく…………… ひとかけ
		チーズ…………… 200g

### ●作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切る。
- ②キャベツはザク切り、玉ねぎはくし形切り、しめじは石づきを切りバラバラにする。さつまいもは厚さ1cmの半月切りにする。にらは5cmに切る。
- ③フライパン (ホットプレート) にごま油をひき、肉を炒め火が通ったら野菜を炒める。
- ④野菜に火が通ったら混ぜ合わせた調味料④を入れ混ぜ、全体にしっかりからめる。
- ⑤具材を寄せて中央を空け、チーズを加えて弱火にし、チーズが溶けるまで火を通す。

ピリ辛の鶏肉と秋野菜をとろ〜りチーズにからめて食べてください。あつあつのチーズと野菜が絶品です。辛さは豆板醤を調整してください。コチュジャンがない場合は赤みそを入れてください。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐郡海士町の隠岐神社です。後鳥羽天皇崩御700年にあわせて、後鳥羽天皇を祀る神社として昭和14年に創建されました。15,000坪の境内に社殿が並び、春には参道の桜並木を目当てに花見客が訪れます。後鳥羽天皇の行在所跡や御火葬塚などもあり、隠岐観光の名所となっています。

### 編集後記

本店トピックスでご紹介したバスケット大会へのブース出店は、私もお手伝いで参加しました。スサノオマジックブースターの私は、シーズン開幕前の情報交換で他県チームのブースターさんと盛り上がりました。・・・ブースの仕事もがんばりました。(和)

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

